

制定年月日	2021.10.11
改訂年月日	2025.9.30
適用年月日	2025.4.1
版数	第3.33版

# 車検証情報取込みファイル仕様書

国土交通省 物流・自動車局  
自動車情報課

軽自動車検査協会

## 変更履歴表

[名称] 自動車登録検査関係システム（車検証閲覧サービス） 車検証情報取込みファイル仕様書						
版数	管理 番号	変更 区分	変更 章・項	変更内容(変更理由)	作 成 (日付)	承 認 (日付)
1. 00	-	-	全体	新規制定	2021/10/11	2021/10/11
1. 70	-	追加	別紙_ファイル仕様	別紙の項目に電子車検証管理番号、車両 ID、電子車検証発行元号年月日を追加	2022/01/25	2022/01/25
1. 80	-	更新	別紙_ファイル仕様	別紙の項目にXMLのルート要素を追加するため、別紙をJSON、XML用に分けて定義	2022/02/22	2022/02/22
2. 00	-	更新	別紙_ファイル仕様	下記項目の備考の定義を修正 ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名（低水準文字） ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名（高水準文字含む） ・使用者の住所_文字部 ・使用者の住所_数値部 ・使用の本拠の位置_文字部 ・使用の本拠の位置_数値部	2022/06/03	2022/06/03
2. 00	-	更新	3. ファイル名付与規則	ファイル名付与規則の例示を追加	2022/06/03	2022/06/03
2. 00	-	更新	全体	追加開発「車検証情報取込みファイルCSV追加対応」 現状の仕様（XML/JSON）に加えて、表計算ソフトでの管理利用を想定したCSVファイルを追加	2022/06/03	2022/06/03
2. 10	-	更新	別紙_ファイル仕様	下記項目のタグ（キー）名称、ヘッダー名称を修正 ・所有者の氏名又は名称_所有者氏名（高水準文字含む） ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名（低水準文字） ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名（高水準文字含む）  下記項目の桁数を修正 ・運輸支局長名	2022/09/05	2022/09/05
2. 20	-	更新	2. ファイル形式と構造	CSV形式ファイルの文字コードを修正	2022/11/04	2022/11/04
3. 00	-	更新	全体	追加開発「 <b>車検証情報閲覧アプリの検査対象軽自動車との統合</b> 」 軽自動車の車検証情報取込みファイルを出力するため、命名規則や軽自動車用の各ファイル仕様書（CSV/JSON/XML）を追加	2022/8/2	2022/8/2
3. 10	-	更新	別紙_ファイル仕様（軽自動車）	下記項目のデータ項目名を修正 ・発行年月日→申請年月日  下記項目を分割 ・2次元コード情報_予備項目(6桁)→2次元コード情報_燃料の種類コード(2桁)、2次元コード情報_予備項目(3桁)	2023/6/30	2023/6/30

3.20	-	更新	表紙	クレジットに「軽自動車検査協会」を追加	2023/07/31	2023/07/31
3.30	-	更新	表紙	組織名を「国土交通省 物流・自動車局」に修正	2023/11/30	2023/11/30
	-	更新	別紙_ファイル仕様（軽自動車）	下記項目の備考を修正 ・2次元コード情報_初度検査年月 初度検査年月（和暦下2桁+月2桁） →初度検査年月（西暦下2桁+月2桁）  修正対象箇所 ・別紙_JSONファイル仕様（軽自動車）の項番71 ・別紙_XMLファイル仕様（軽自動車）の項番72 ・別紙_CSVファイル仕様（軽自動車）の項番70	2023/11/30	2023/11/30
3.31	-	更新	別紙_CSVファイル仕様 別紙_JSONファイル仕様 別紙_XMLファイル仕様	下記項目の備考を修正 ・自動車登録番号又は車両番号 ・車両番号 ・所有者の氏名又は名称_所有者氏名（高水準文字含む） ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名（高水準文字含む） ・2次元コード情報_自動車登録番号又は車両番号 ・2次元コード情報_車両番号	2024/07/31	2024/07/31
3.32	-	更新	1. 概要 4. 車検証閲覧アプリにおけるファイル保存	スマートフォン（iOSおよびAndroid）版の車検証閲覧アプリにおいても車検証情報取込みファイルを出力/保存できる旨を追記	2025/3/31	2025/3/31
3.33	-	更新	2. ファイル形式と構造 別紙_JSONファイル仕様	サロゲートペア文字の取り扱いについて追記 ・JSONファイルにサロゲートペア文字が含まれる場合、サロゲートペア文字はエスケープされて出力。 ・XML、CSVファイルにサロゲートペア文字が含まれる場合、サロゲートペア文字はエスケープされずそのまま出力。	2025/9/30	2025/9/30

（注）変更区分欄には、追加、削除、更新等の変更方法を記述。

# 目 次

1	概要.....	1. 1-1
1.1	本書の目的 .....	1. 1-1
1.2	車検証情報取込みファイルについて .....	1. 2-1
2	ファイル形式と構造.....	2. 1-1
2.1	ファイル形式 .....	2. 1-1
2.2	ファイル構造 .....	2. 2-1
2.3	文字コード体系 .....	2. 3-1
3	ファイル名付与規則.....	3. 1-1
4	車検証閲覧アプリにおけるファイル保存.....	4. 1-1
5	特記事項.....	5. 1-1
5.1	2次元コード情報について.....	5. 1-1

# 1. 概要

## 1. 概要

### 1.1 本書の目的

本書は、車検証閲覧アプリで出力する車検証情報取込みファイルの仕様を規定する。

車検証情報取込みファイルの出力方法に係る車検証閲覧アプリの説明については、下記 Web ページを参照とする。

(参考)

電子車検証特設サイト

<https://www.denshishakensho-portal.mlit.go.jp/business/application/>

## 1.2 車検証情報取込みファイルについて

車検証情報取込みファイルは、登録車及び軽自動車の電子車検証の情報を OSS 申請時に取込むこと、又は関連するシステムなどで利活用することを目的とし、JSON 形式、XML 形式、CSV 形式で出力したものである。<sup>1</sup>

なお、車検証情報取込みファイルの出力は、PC (Windows) 版およびスマートフォン (iOS および Android) 版の「車検証閲覧アプリ」いずれにおいても実施することが可能である。

---

<sup>1</sup> CSV 形式は、自動車保有関係手続のワンストップサービス (OSS) のポータルサイトでの申請 (個別申請) 時の取り込み対象外とする。

## 2. ファイル形式と構造



## 2. ファイル形式と構造

### 2.1 ファイル形式

ファイル形式は、JSON、XML、CSV 形式に対応する。

## 2.2 ファイル構造

車検証情報取込みファイルにおける JSON、XML、CSV 形式のファイル構造を以下に示す。

なお、車検証情報部の各項目はすべて文字列であり、出力する項目がない場合であっても、キー（JSON）やタグ（XML）、ヘッダー（CSV）は省略せずに出力する。

### (1) JSON形式のファイル構造

JSON 形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、要素内の改行は文字列「¥n」で表記する。キーに対しデータがない場合には空文字（" "）を表記する。

{	}	車検証情報部
"車検証情報":{		
(省略)		
"備考欄_乗車定員":",		
"乗車定員": "8",		
(省略)		
}		

以下に要素の例を記載する。

"乗車定員": "8"

※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙\_JSON ファイル仕様を参照とする。

※上記イメージは、可読性を考慮し要素終端の改行、インデントを追加している。実際のデータには要素終端の改行、インデントはない。

### (2) XML形式のファイル構造

XML 形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、要素内の改行は LF で表記する。タグに対しデータがない場合には開始タグと終了タグのみ表記する。

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	}	車検証情報部
<車検証情報="〇〇〇〇〇">		
<帳票タイプ>A</帳票タイプ>		
(省略)		
<備考欄・乗車定員></備考欄・乗車定員>		
(省略)		
</車検証情報>		

以下に要素の例を記載する。

<帳票タイプ>A</帳票タイプ>

※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙\_XML ファイル仕様を参照とする。

※上記イメージは、可読性を考慮し要素終端の改行、インデントを追加している。実際のデータには要素終端の改行、インデントはない。

### (3) CSV形式のファイル構造

CSV 形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、CSV ヘッダー部、車検証情報部共に項目ごとにダブルクォーテーションで囲む。要素内の改行は LF で表記する。データがない場合には空文字 ( " ") を表記する。

"帳票タイプ","備考欄・乗車定員",… (省略)	CSV ヘッダー部
"A","",… (省略)	車検証情報部

※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙\_CSV ファイル仕様を参照とする

## 2.3 文字コード体系

### (1) 文字コード

文字コードは、JSON 形式ファイル及び XML 形式ファイルについては UTF-8 とする。CSV 形式ファイルについては UTF-8 (BOM 付き) とする。

### (2) 文字範囲

JISX0201 (半角英数字、制御コードは LF のみ設定)、JISX0213:2014 (JIS 第 1 水準・第 2 水準・第 3 水準・第 4 水準文字) とする。

なお、JIS 第 3 水準・第 4 水準文字は、所有者の氏名又は名称欄、使用者の氏名又は名称欄、備考欄に設定される可能性がある。

### (3) サロゲートペア文字

JISX0213:2014 には、サロゲートペア文字(1 文字 4 バイトで表現される文字)が含まれており、出力するファイル形式により設定内容が異なる。

JSON 形式ファイルについては、サロゲートペア文字はエスケープして Unicode 形式 (¥uXXXX) で出力する。XML 形式ファイル及び CSV 形式ファイルについては、サロゲートペア文字もそのまま出力する。

以下にサロゲートペア文字とエスケープされた例を記載する。

エスケープ前の設定内容：宇野 太郎 (宇がサロゲートペア文字)

エスケープ後の設定内容：¥uD846¥uDDC3 野 太郎

### 3. ファイル名付与規則

### 3. ファイル名付与規則

車検証情報取込みファイルの名称について、以下の付与規則とする。  
なお、時間は 24 時間表記を採用する。

#### 3.1 登録車

##### (1) JSON形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_"（アンダーバー）"+"自動車登録番号"+" .json"

- ①"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ②"\_"（アンダーバー）" : (半角文字) 区切り文字
- ③"自動車登録番号" : (全角文字) 出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎 3 3 0 お 2 5 6 8 . json

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419\_ 3 3 0 お 2 5 6 8 . json

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419\_川崎お 2 5 6 8 . json

##### (2) XML形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_"（アンダーバー）"+"自動車登録番号"+" .xml"

- ①"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ②"\_"（アンダーバー）" : (半角文字) 区切り文字
- ③"自動車登録番号" : (全角文字) 出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎 3 3 0 お 2 5 6 8 . xml

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419\_ 3 3 0 お 2 5 6 8 . xml

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419\_川崎お 2 5 6 8 . xml

##### (3) CSV形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_"（アンダーバー）"+"自動車登録番号"+" .csv"

- ④"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ⑤"\_"（アンダーバー）" : (半角文字) 区切り文字
- ⑥"自動車登録番号" : (全角文字) 出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎 3 3 0 お 2 5 6 8 . csv

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419\_3 3 0 お 2 5 6 8 . csv

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419\_川崎お 2 5 6 8 . csv

## 3.2 軽自動車

### (1) JSON形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_(アンダーバー)"+"車両番号"+"\_(アンダーバー)  
"+"軽自動車識別文字"+" ".json"

- ①"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ②"\_(アンダーバー)" : (半角文字) 区切り文字
- ③"車両番号" : (全角文字) 出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④"\_(アンダーバー)" : (半角文字) 区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字 : (全角大文字) 軽自動車のファイルであることを表す文字

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎5 8 0お2 5 6 8\_K.json

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419\_5 8 0お2 5 6 8\_K.json

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419\_川崎お2 5 6 8\_K.json

### (2) XML形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_(アンダーバー)"+"車両番号"+"\_(アンダーバー)  
"+"軽自動車識別文字"+" ".xml"

- ①"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ②"\_(アンダーバー)" : (半角文字) 区切り文字
- ③"車両番号" : (全角文字) 出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④"\_(アンダーバー)" : (半角文字) 区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字 : (全角大文字) 軽自動車のファイルであることを表す文字

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎5 8 0お2 5 6 8\_K.xml

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419\_5 8 0お2 5 6 8\_K.xml

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419\_川崎お2 5 6 8\_K.xml

### (3) CSV形式

"yyyyMMddHHmmss"+"\_(アンダーバー)"+"車両番号"+"\_(アンダーバー)  
"+"軽自動車識別文字"+" .csv"

- ①"yyyyMMddHHmmss" : (半角数字) 出力した年月日時分秒
- ②"\_ (アンダーバー) " : (半角文字) 区切り文字
- ③"車両番号" : (全角文字) 出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④"\_ (アンダーバー) " : (半角文字) 区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字 : (全角大文字) 軽自動車のファイルであることを表す文字

(出力ファイルの例)

20210331235419\_川崎 5 8 0 お 2 5 6 8 \_K.csv

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419\_5 8 0 お 2 5 6 8 \_K.csv

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419\_川崎お 2 5 6 8 \_K.csv



## 4. 車検証閲覧アプリ におけるファイル保存

## 4. 車検証閲覧アプリにおけるファイル保存

車検証閲覧アプリの車検証情報表示画面にて、“データ出力（形式:JSON）”、“データ出力（形式:XML）”もしくは“データ出力（形式:CSV）”を押下することで、車検証情報取込みファイルをダウンロードした上で保存することができる。

なお、PC（Windows）版の車検証閲覧アプリでは、車検証情報取込みファイルは Windows 標準の“ダウンロード”フォルダに保存、または、保存先を指定して保存することができる。

スマートフォン（iOS および Android）版の車検証閲覧アプリでは、車検証情報取込みファイルの保存先を指定して保存することができる。

## 5. 特記事項

## 5. 特記事項

### 5.1 2次元コード情報について

車検証情報取込みファイルの項目として、「別紙\_JSON ファイル仕様」、「別紙\_XML ファイル仕様」、「別紙\_CSV ファイル仕様」に示すとおり、2次元コード情報の自動車登録番号又は車両番号などを文字情報として設定する。

2次元コード情報とは、図 5.1-1 に示すとおり、自動車検査証（2022 年までに交付する紙の自動車検査証）に印字する 2次元コードに設定している情報である。

#### ① 登録車

登録車の 2次元コード情報を図 5.1-1 に示す。

番号 00325 A 平成 29 年 1 月 4 日 東京運輸支局長

自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号	品川 500 さ 4649	登録年月日/交付年月日	平成 25 年 1 月 4 日 / 平成 22 年 11 月	初度登録年月	平成 22 年 11 月	自動車の種別	小型	用途	乗用 自家用	車体の形状	ステーションワゴン [003]
乗車定員	7人	最大積載量	1390kg	車両重量	1775kg	長さ	469cm	幅	169cm	高さ	136cm
車台番号	ABCD03-1234567	型式	CBA-ABCD03	原動機の型式	ZY20	燃費	1.99L/100km	燃料の種類	ガソリン	型式指定番号	
所有者の氏名又は名称	国土交通省										
所有者の住所	東京都千代田区霞が関 2 丁目 1-3 [13001 0073]										
使用者の氏名又は名称	***										
使用者の住所	***										
使用の本拠の位置	***										
有効期間の満了する日	平成 31 年 1 月 3 日										

備考  
[品川]、継続検査  
自動車重量税額 ¥24,600 (平成29年1月4日)  
[走行距離計表示値] 10,000km (平成29年1月4日)  
[旧走行距離計表示値] 50,000km (平成27年1月4日)  
[走行距離記録最大値] 80,000km (平成25年1月4日)  
[受検種別] 持込検査車  
[検査時の点検整備実施状況] 点検整備記録簿記載あり  
[受検形態] 使用者  
以下余白

裏面もご覧下さい

図 5.1-1 2次元コード情報

2次元コードの2連（QR2）と3連（QR3）に格納されている情報のうち、「別紙\_JSON ファイル仕様」、「別紙\_XML ファイル仕様」、「別紙\_CSV ファイル仕様」に記載の情報のみ車検証情報取込みファイルの項目として使用する。

なお、QR2 および QR3 ごとに分けて設定することはせず、2次元コード情報として共通で設定する。

② 軽自動車

軽自動車の2次元コード情報を図 5.1-2 に示す。

番号 00001

自動車検査証

平成 31 年 1 月 4 日

軽自動車検査協会

車 両 番 号		交 付 年 月 日	初度検査年月	自動車の種別	用 途	自家用・事業用の別	車 体 の 形 状		
軽自動車 580 あ 1234		平成 31年 1月 4日	平成 31年 1月	軽自動車	乗用	自家用	ステーションワゴン [003]		
車 台 番 号		乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長 さ	幅	高 さ	
H82W-123456		4人	—kg	880kg	1100kg	339cm	147cm	169cm	
車 名		型 式	原動機の型式	燃料の種類	総排気量(cc)	前 軸 重	後 軸 重	型式指定番号	
三菱 [313]		DBA-H82W	3G83	ガソリン	0.65L	440kg	440kg	12345	
使用 者	氏名又は名称	軽自動車 一郎							
	住 所	東京都港区虎ノ門1丁目1-1 [12345 1234]							
所有 者	氏名又は名称	使用者に同じ							
	住 所	使用者住所に同じ							
使用の本拠の位置		使用者住所に同じ							
有効期間の満了する日		平成 33 年 1 月 4 日							
年 月 日		年 月 日							
年 月 日		年 月 日							
年 月 日		年 月 日							

OCR01-0001



みほん

【東京】平成27年度燃費基準50%向上達成車 平成28年度燃費基準50%向上達成車 平成29年度燃費基準50%向上達成車 平成30年度燃費基準50%向上達成車 平成31年度燃費基準50%向上達成車  
【近畿】平成27年度燃費基準50%向上達成車 平成28年度燃費基準50%向上達成車 平成29年度燃費基準50%向上達成車 平成30年度燃費基準50%向上達成車 平成31年度燃費基準50%向上達成車  
【24年度燃費】平成24年度5月1日 燃費基準50%向上達成車 \*\* 税増徴済み \*\*  
【自動車重量税額】¥2,500 本則税率適用 \*\*  
【走行距離計表示値】10,000km (平成31年4月30日) \*\*  
【受検種別】持込検査車  
【検査時の点検整備実施状況】点検整備記録簿記載なし  
【受検形態】その他 (使用者以外の者により受検が代行された場合) \*\*

図 5.1-2 2次元コード情報

2次元コードのQR2（右から2つ目）とQR3（右から3つ目）に格納されている情報のうち、「別紙\_JSON ファイル仕様」、「別紙\_XML ファイル仕様」、「別紙\_CSV ファイル仕様」に記載の情報のみ車検証情報取込みファイル（軽自動車）の項目として使用する。

なお、QR2 および QR3 ごとに分けて設定することはせず、2次元コード情報として共通で設定する。